

株主の皆様へ

埼玉県比企郡嵐山町大字大蔵 388 番地
 太陽ホールディングス株式会社
 代表取締役社長 佐藤 英志

インターネット配信の視聴申込時にいただいたご質問への回答に関するお知らせ

当社第 76 回定時株主総会のインターネット配信の視聴申込時に株主の皆様より頂いておりましたご質問につきまして、改めて下記のとおり回答しますのでお知らせいたします。

記

番号	ご質問	回答
1	ジェネリック医薬品大手による品質不正の報道があったが、太陽の医療・医薬品事業における品質体制は万全でしょうか。	当社グループは、長期収載品を扱う医療用医薬品製造販売事業と医療用医薬品受託製造事業を行っています。長期収載品のビジネスにおいては、製造所に対して適切な査察などを行い、品質管理を徹底して行っています。また、受託製造のビジネスにおいても、製造工場の譲渡元であった第一三共時代を含め 80 年以上培われた品質管理の経験を活かし、変わることなく高品質で安定的な製造を行っています。 当社グループは、品質及び安定供給を第一に考え、それを維持した上で採算が取れるビジネスを行うことを常に念頭に置いています。
2	中国への依存が高いが、地政学リスクの観点から今後の生産拠点シフトについて検討されていますか。	中国国内で生産している製品は、中国の顧客向けに販売しているもので、地産地販という方針に合わせて生産・販売を行っています。当社グループは、中国以外でも、韓国、台湾、アメリカなど顧客が存在するエリアで生産拠点を構えており、それ以外の地域では、経済発展が著しい ASEAN 地域において、2021 年 7 月にベトナム工場を竣工し、ASEAN 地域でも生産拡大を目指しています。
3	中国の動向に対する対応についての方針を教えてください。	様々なメディアでも報道されておりますように、中国国内の情勢について不安定要素をはらんでいるのは確かであります。当社グループは、その動向について予測可能な範囲で分析したうえで、常に現地から最新情報を収集しキャッチアップしていくことで、適切な対応をしています。
4	エレクトロニクス事業の中で、注力していきたい製品は何ですか。	半導体市場の活況に伴い、サーバーやハイパフォーマンスコンピューターといった高い成長率が見込まれる分野における半導体パッケージ向け製品を積極的に展開していきたいと考えています。
5	今後、配当性向を高めていってほしい。	当社は、株主の皆様への利益還元として、より安定した配当を実施する観点から、配当指標については配当性向ではなく株主資本配当率 (DOE) を採用しています。DOE5%以上を維持する事を目標とし、株主の皆様のご期待に応えていきたいと考えています。
6	他の取締役と比べると賛成率の低い取締役がいますが、株主の信任を得ているとお考えでしょうか。	過半数の株主の皆様からご賛成をいただいております。会社法の定めにおいて問題はございません。また、賛成率が低いことが、賛成株主様、取締役会が期待する候補者の能力へ影響をおよぼすものではございませんので、期待どおりの機能を果たしてくれるものと考えています。
7	佐藤社長の体調はいかがですか。大変心配しております。	ご心配ありがとうございます。インターネット配信でもご覧いただいていることと存じますが、代表取締役としての職務の遂行について支障はございません。
8	エレクトロニクス事業における製品の販売単価について、今後値引きの余地はありませんか。	こちらにつきましては、お取引いただいている当社グループ会社の担当窓口までご連絡、ご相談いただきたく存じます。

- ・株主総会会場においては、新型コロナウイルス感染症対策の一環から複数の株主様からいただいたご質問等を中心にご回答差し上げたため、上記には株主総会会場において回答を割愛させていただいたご質問も一部含まれております。
- ・ご質問は、本公開にあたりご理解いただきやすいよう、実際にいただいた内容とは一部表現を変えて記載している場合がございます。
- ・「電子機器用部材事業」は、「エレクトロニクス事業」と表記を変更しております。

以上